

砂沼サンビーチ跡地利活用調査経過説明会を開催



説明を行う県担当者。参加者からは活発に意見が出されました。

3月23日、市立図書館で、県と市が主催した砂沼サンビーチ跡地利活用調査経過説明会に市民など98人が参加しました（会場参加者57人、Web会議サービスを利用したインターネットからの参加者41人）。

説明会では、県担当者からレジャー市場の調査結果や砂沼湖畔の立地特性を生かした複合アウトドア拠点などの効果的な利活用方策についての説明があり、新たな施設を県西地域が誇る交流拠点にしたいとの考えが示されました。整備方針は、主に民間事業者によるアイデアや投資による持続可能な施設とすることが骨格とされ、市民や県内外から多くの人を呼び込むことを目的としています。

また、市担当者からも地域資源の利活用や防災拠点としての考え方が示されました。会場参加者をはじめ、インターネット参加者からも質疑や要望が出されるなど、活発な意見交換がなされました。

今後は、5月頃に市主催による砂沼サンビーチ跡地を含めた砂沼周辺の利活用についての市民説明会を開催する予定です。

4月から押印不要、行政手続が簡素化されます ～市への申請等で一部押印が不要となります～

このたび市では、国、県が進める行政手続における押印廃止の取り組みに合わせて、市へ提出する申請書などへの押印の必要性について、検討を行いました。

その結果、市民や事業者の方が提出する申請書などで、市の規則などで定めている1,163の申請書などのうち、864の申請書などにおいて、規則などを改正し、令和3年4月から押印を不要としました。

今後も行政手続の簡素化および事務の効率化を図るため、この取り組みを推進し、押印廃止に伴う法令の改正にも対応しながら、順次押印を廃止していきます。

今回、押印が不要となる主な手続は、次のとおりです（法令の改正によるものを含む）。

【押印が不要となる主な手続】

- | | |
|-----------------------|------------------|
| ■住民異動届 | ■印鑑登録証明書の交付申請 |
| ■住民票の写しの交付請求 | ■児童手当の現況届 |
| ■戸籍謄抄本の交付請求 | ■保育所の入所申込み |
| ■介護保険関係申請 | ■福祉タクシー助成券の交付申請 |
| ■就学援助費の申請 | ■医療福祉費助成(マル福)の申請 |
| ■はり・きゅう・マッサージ助成券の交付申請 | など |

なお、契約書や請求書および登録印(実印)を求める申請、法令に定めのある手続など一部の申請においては、引き続き押印が必要となりますのでご注意ください。

令和3年度予算の概要

主な事業とその予算額を、第6次下妻市総合計画の6つの柱に基づき紹介します。

標記：○新規 ●拡充 ◆継続

I 誰もが健やかに暮らせる 「安心なまち」

▶子育て・医療・社会福祉

○出産育児給付金	1,400万円
○民間社会福祉施設整備費補助金	2,166万円
○人間ドック健診費助成事業	1,000万円
○高齢者生活支援事業	132万円
【その他の取り組み】	
◆調理が困難な高齢者に対し、栄養バランスのとれた食事を提供	665万円
○新生児への聴覚検査を実施	67万円

II 人と文化を育む 「心豊かなまち」

▶教育・文化

○オリンピック・パラリンピック推進事業	1,294万円
●GIGAスクール構想	6,435万円
○スクールサポートセンター改修事業	169万円
○千代川体育館改修事業	1億1,305万円
【その他の取り組み】	
○学習指導要領改訂にあわせ、中学校教師用指導書等の購入	1,137万円
○小学校教職員用パソコンの更新	1,001万円
◆姉妹都市(福井県あわら市)との教育交流事業補助金	157万円

III にぎわいと活気を生み出す 「活力あるまち」

▶観光・産業振興

○CSF豚コレラワクチン接種手数料補助金	782万円
○営農強化プロジェクト事業	300万円
◆県営農道整備事業負担金	5,670万円
◆産地づくり対策助成金	4,575万円
【その他の取り組み】	
◆年間を通して様々なイベントや祭りを開催(主なイベント)	
しもつま砂沼フェスティバル関連	857万円
小貝川フラワーフェスティバル	230万円
など	

IV 環境にやさしく災害に強い 「安全なまち」

▶生活・環境

◆環境アクションプラン推進事業	229万円
●ふるさと納税推進事業	1億1,936万円
◆消防団詰所新築事業	2,485万円
○一般ごみ収集車購入事業	995万円
【その他の取り組み】	
○空家等対策協議会を組織し、計画策定などの空き家対策を実施	14万円
◆市の魅力を「シティプロモーション」により積極的に発信	22万円
◆公害防止のための検査や不法投棄監視のためのパトロールを実施	750万円

V 自然と都市が共生する 「快適なまち」

▶都市基盤

○公民連携推進事業	1,500万円
○都市計画マスタープラン一部改訂	375万円
◆広域連携バス運行事業	2,273万円
◆道路整備事業(南部環状線)	4,700万円
【その他の取り組み】	
◆コミュニティバスの運行により、公共交通手段を拡充し、市民の利便性の向上と中心市街地の活性化を図る	1,266万円
○千代川地区において期間限定でコミュニティバスを試験的に運行し需要調査を行う	1,148万円

VI 市民と共に次世代を築く 「自立したまち」

▶市民協働・行財政運営

●庁舎等建設事業	19億8,676万円
○議会タブレット端末導入事業	207万円
○ドローン活用事業	97万円
●地域おこし協力隊事業	1,760万円
【その他の取り組み】	
○いばらき出会いサポートセンターへの入会登録料の補助	5万円